



じょうがく 城岳っ子

第13号

令和7年11月25日(火)

発行者：校長 永田 聖子



ようやく沖縄も涼しい風がふくようになり、一気に秋らしくなってきました。全力で取り組んだ運動会も終わり、学校ではしっかりとお勉強に力を入れています。

そして今年もあつという間に過ぎ去り、12月が目の前です。12月は「合唱祭」が行われます。運動会で発揮した力を、今度は音楽で表現します。それぞれの発達段階に合わせ、各学年で子どもたちと話し合いながら、いろいろ工夫して取り組んでいきます。ぜひ楽しみにしていてください。

音楽鑑賞会 11/19(水)

芸術の秋ということで、音楽鑑賞会が行われました。今回のゲストは「みーちゃんズ」さんをお招きして、1時間目は低学年、3時間目は高学年対象に行いました。曲の合間に体験コーナーもあり、低学年は代表で「柚希さん(1年)、蒼真さん(2年)、奏翔さん(3年)」がハンドベル、高学年は代表で「直永さん(4年)、藍璃さん(5年)、広六さん(6年)」が指揮者に挑戦しました。声楽家の方の「ていんさぐぬ花」の声量や歌声に子ども達は心を奪われたり、迫力ある演奏に体をゆらしたりと全身で音楽を楽しむことができました。とても充実した音楽鑑賞会でした。



5月のことわざ(ミッション) 「情けは人のためならず」

城岳っ子の皆さんには、とても清掃が上手です。今回は3年の日高りんたろうさん、國吉まゆとさん、野原きいさん、新垣ことなさんです。清掃時間中に砂山ができるぐらい、一生懸命掃除して、玄関をきれいにしていました。「玄関は顔」と言われます。



城岳小学校は76歳と古い学校ではあります、玄関がきれいだと校舎自体が整えられ、心地よい空間のように見えます。今後も、城岳小学校のよい行いが、自分のため、人のため学校のために広がるとよいと思います。

地震・津波避難訓練

11月21日(金)に地震・津波避難訓練を行いました。火災避難訓練の際は、「5分45秒」で全校児童が運動場まで避難することができました。今回は、「4分52秒」と前回の避難よりも素早く行動することができました。児童一人ひとりが頭をしっかり押さえ、しゃべることなく行動することができたので、とてもよかったです。

校長講話では、2011年3月11日に発生しました東日本大震災についても話しました。全てを飲み込みながら流れていく真っ黒い

目指すところは、避難所ではなく避難場所！

沿岸沿いにお住まいの方や旅行される方は、「津波ハザードマップ」で「津波の避難場所」等を確認しておきましょう。また、日頃からいろいろな場合を考え、避難経路やいざとい時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。(避難所はその後の避難生活を送るための場所なので、切迫した災害の危険から逃れるための避難場所とは違います。)



波は、今でも忘れることができません。対岸の火事ではなく、いつも自分事として考え、想定して行動するように伝えました。地震はいつ何時起るかわかりません。気象庁より出されている、上記のパンフレットのように、もし学校時間外で災害が起きたとき、待たない・戻らない事を確認し、どこで落ち合うのかなど、避難場所の確認を、ぜひご家庭でも話し合っていただきたいです。